



## 「第 20 回 NPO 法人環境パートナーシップいわて総会」が終了しました

諸事情により開催が遅れていました「第 20 回特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて総会」が 9 月 10 日（日）アイーナ 7F 県立大学アイーナキャンパス学習室 4 で開催されました。参加者 9 名、委任状提出 61 名の出席で開催要件を満たし、渋谷晃太郎代表理事挨拶の後、議長に白澤重則氏を選出し議事に入りました。事前に理事会で承認されていた 6 議案（第 1 号議案：令和 4 年度事業報告、第 2 号議案：令和 4 年度活動決算報告、第 3 号議案：令和 5 年度事業計画、第 4 号議案：令和 5 年度活動予算、第 5 号議案：役員体制の再構築、第 6 号議案：令和 5 年度役員給与総額）を会員の皆さまにお諮りし、すべての議案の承認をいただきました。

第 3 号議案に関連する運営方針では、活動理念として「未来世代により良い環境を引き継ぐこと」を目指し、環境教育および環境保全・創造活動を促進することで県民が持続的発展可能な循環型社会の実現に寄

与する」が示され、2019 年から掲げている「脱炭素と SDGs の達成を岩手から」を再確認しました。脱炭素の加速につなげる緑の復興（グリーンリカバリー）を据え、各種事業に取り組む。SDGs を連携の切り口として、多様な連携を生み出し、各地域にパートナーシップを進めるためのフラットな場づくりを継続して進める。自治体の意向を踏まえ、必要に応じた温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に向けた支援・協力に取り組み、市町村と住民をつなぐためのワークショップ等による支援を進める。水生生物調査の機会等を通じて、川ごみ、海ごみ、プラごみ等の調査を進め、全県的なマップに集約する姿を目指す。30by30 アライアンス活動として、活動事例を 1 回／年報告し自然共生サイトの登録を目指す等の方針が示されました。

また、第 5 号議案の役員体制の再構築では、専務理事の佐々木明宏氏、理事の野澤日出夫氏、佐藤清忠氏、向井田岳氏が退任

され、現在理事が7名となっていることから、定款第13条で定められた理事数5～20名以内での補充を目指します。方針として令和6年の6月に予定される当法人の役員改選（第21回総会）の時期に合わせ、新たな理事を選任していきます。環境分野（環境教育・環境学習・環境保全等）で持続可能な社会構築のため活動されている方を各方面からご推薦をいただき、今後の理事会で協議し候補者を決めていくこととします。創立から20周年を迎えた環ぱいは、会員の皆さまはもとより県民の皆さまをはじめ、岩手県にとってなくてはならない存在となるよう努力を続けていく所存です。運営に関しまして、会員の皆さまの一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 環境パートナーシップいわて 20周年記念事業

2004年6月に設立総会を開催した環境パートナーシップいわては、今年度20周年を迎えます。10周年の際は記録誌を発刊しましたが、今回は今後の活動に向け、環境教育等を実施する団体との連携強化を目指し、20周年記念行事として盛岡市動物公園 ZOOMO と東京大学大気海洋研究所大槌沿岸センターと当法人の3者間で「森と海のわ Iwate 連携協定」を締結しました。これまで注力できていなかった「生物多様性」分野へのきっかけづくりを始め、生物多様性 30by30 アライアンスへの参画等、生物多様性分野への新たな展開を目指すことを目的としています。記念式典は令和5年3月26日に開催され、盛岡市動物公園 ZOOMO の辻本恒徳園長、東京大学大気海洋研究所大槌沿岸センターの青山潤センター長、渋谷晃太郎代表理事の3者が出席し連携協定書を交わしました。3名の

代表による協定締結への想いがそれぞれ語られ、列席した会員、参加者からの質問に3代表が答え、今後の相互支援を誓う場となりました。記念式典の様子は、岩手朝日テレビニュースで放送された他、新聞2社でも詳細が報道されました。今後の3者間の協力に弾みとなる記念式典となりました。



参加者の質問に応える青山潤センター長（左）、渋谷晃太郎代表理事（中央）、辻本恒徳園長（右）

\*\*\*\*\*

遅くなりましたが、環境パートナーシップいわてニュースレター第38号をお届けいたします。20年目を迎えた環境パートナーシップいわての節目となる第20回総会ならびに20周年記念行事となる「森と海のわ Iwate 連携協定」を会員の皆さまにお知らせいたします。

地球環境が激変する中で私たちの暮らしは今後どうなっていくのでしょうか。環ぱいの基本理念であります「こちよく豊かに生きる」を実現し、豊かな岩手の未来を創造するために環ぱいの活動は益々重要性を増してきています。会員の皆さまのご協力、ご支援が欠かせません。諸行事にご参加いただき、ご意見、ご批判をお寄せ下さい。会員の皆さまの総意がこれからの環ぱいを創っていきます。今後とも宜しく願い申し上げます。

・・・令和5年度会費納入のお願い・・・

令和5年度の会費納入の用紙を同封しています。年会費3,000円のお納めをお願い申し上げます。なお、すでに納められた方には請求書を同封しておりません。

ニュースレター第38号 令和5年10月10日発行  
編集：特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて事務局  
〒020-0124 盛岡市厨川 5-8-6  
TEL:019-681-1904 mail: kanpai@utopia.ocn.ne.jp